

令和4年度 文化の日表彰式

令和4年度文化の日表彰式を11月3日、おぐに開発総合センターで挙行し、本町の振興発展に貢献された14個人を表彰しました。併せて、東北芸術工科大学芸術学部歴史遺産学科田口洋美教授による記念講演を行いました。

■功労表彰

佐藤 義昭 氏（舟渡）

昭和48年に小国町消防団に奉職以来、49年間にわたり職務に精励され、平成31年からは消防団長として、豊富な経験と類い希な指導力をもって、地域防災に取り組まれ、町民の安全と安心の確保に大きく貢献された。

青木 繁子 氏（小国町）

平成7年から小国町交通指導員として地域の交通安全行事に従事され、通学・通勤路での街頭指導や、交通安全教室を初めとして、交通安全思想の普及・高揚に大きく貢献された。

■感謝状

加藤 功 氏（緑町）

おぐに白い森株式会社初代代表取締役など、多くの重職を永きにわたり務められ、高い識見と卓越した指導力のもと、本町の観光交流の振興発展に大きく貢献された。

後藤 秀一 氏（松岡）

平成12年に保護司として委嘱されて以来、20年にわたり社会奉仕の精神をもって、少年の非行防止と更生の援助に努められ



▲佐藤義昭氏の受賞者代表あいさつ

るとともに、犯罪予防のための啓発をおして、明るい町づくりに大きく貢献された。

齋藤 恒助 氏（緑町）

平成17年から行政相談委員として委嘱されて以来、16年にわたり豊富な見識を持って住民相談にあたられ、住民と行政のパイプ役として行政相談活動に大きく貢献された。

■永年勤続表彰

議会議員（15年以上）

小林 嘉 氏（湯花）

遠藤 和彦 氏（大宮）

駐在員（10年以上）

岩崎 吉太郎 氏（大石沢）

本間 利博 氏（小玉川）



▲マタギ文化からみる
小国町の文化の可能性を講演いただきました

◆記念講演

『羽前小国郷、マタギ文化のこれまでとこれから』

東北芸術工科大学芸術学部
歴史遺産学科 教授

田口 洋美 氏

民生委員・児童委員（12年以上）

志田 藤夫 氏（伊佐領）

山口 和彦 氏（荒沢）

農業振興組合長（10年以上）

佐藤 義美 氏（貝少）

下林 政志 氏（増岡）

渡辺 文夫 氏（足水中里）



10月30日、道の駅白い森おぐにを会場に、秋まつりを開催しました。当日は、山形大学生と小国高校生と一緒に開発した「地鶏たかきびメンチカツ」のオリジナルメニューを提供しました。学生たちがテントで販売したメンチカツサンドはすぐに完売し、あいあい提供した3種類の味のメンチカツ丼も好評でした。

花火もあがった、道の駅白い森おぐに“秋まつり”

行い、雨の中ではありませんでしたが、たくさんのお客様に中学生の熱のこもった演奏をお楽しみいただきました。午後からはダンスショーとして、フラダンスやよさこい、キッズダンスがステージを盛り上げ、小さな子どもから大人まで、多くの町民がそれぞれのパフォーマンスを披露し、大きな拍手に包まれていました。

ハロウィンの時期でもあったため、会場内をジャンボカボチャや風船、LEDライトで飾り付け、仮装で来場のお客様先着100人にお菓子のプレゼントを行って、ハロウィンの雰囲気もお楽しみいただきました。

イベントのフィナーレとして増岡地内から約70発の花火を打ち上げ、道の駅だけでなく近隣からも夜空を彩る花火がみられました。会場内ではカウントダウンの音が響き、見上げる子ども達の笑顔があふれていました。

来年2月には、白い森スノーフェスティバルを開催しますので、お誘いあわせのうえぜひご来場ください。

U15女子ジュニアユース日本代表候補に選出！

齋藤愛佳さん（小国中3年） 目標はオリンピック出場

12月3日～4日にかけて滋賀県で開催されるU15女子ジュニアユース日本代表候補オールスター戦出場選手として、小国中学校3年の齋藤愛佳（まなか）さんが選出されました。齋藤さんは「日本代表として、オリンピックに出場することが目標です。」と今後の抱負を話してくださいました。皆さんで応援しましょう！

がんばれ！齋藤愛佳選手！！



▲齋藤愛佳さん（右）と同代表に選出された若山千宝（ちほ）さん（左・川西中3年）